

令和7年度 三次市立作木中学校 学校経営全体構想図

【広島県】基本理念

広島で学んで良かったと思える 広島で学んでみたいと思われる 日本一の教育県の実現

【三次市】基本理念

高い志をもち 夢や目標に向けて挑戦し 自立を図るとともに 多様な共創により 住み続けたいまち三次を実現する 心豊かでたくましい ひとづくり

学 校 教 育 目 標

「自律」・「協働」・「挑戦」

～ふるさと作木を愛し、新しい時代をたくましく生きる生徒の育成～

ミ ッ シ ョ ン （自校の使命）

- ◆ 主体的・対話的で深い学びを創造し、確かな学力を身に付けた生徒を育成する。
- ◆ 作木中学校区の特性を生かした特色ある教育活動を推進することで、ふるさとを愛し、地域の将来を担う生徒を育成する。
- ◆ コミュニティ・スクールとして、学校・地域・家庭が協働し、生徒の成長を支える学校。

＜めざす学校像＞

- 生徒が安心して学べ、確実に力をつける学校
- 生徒、教職員がともに成長しあえる学校
- 地域に愛され自慢できる学校

＜めざす生徒像＞

- 基礎的・基本的な学力を身に付けた生徒
- しっかり考え判断し、表現できる生徒
- 課題解決に向けて、他者と協働し、粘り強く主体的に学ぶ生徒
- 自己理解を深め、他者を大切にしたい行動ができる生徒

＜めざす教職員像＞

- 生徒の心に寄り添い、信頼される教職員
- 目的達成のため組織的・協働的に動く教職員
- 自ら学び続け、新たなものに積極的に挑戦する教職員

＜中期経営目標＞

- （１）確かな学力の定着と自律的に学ぶ態度を育てる。
- （２）生徒指導の４つの視点を意識した指導・支援により自己指導能力を育てる。
- （３）基本的な生活習慣の確立と基礎体力の向上を図る。
- （４）小中一貫教育とコミュニティ・スクールを推進し、ふるさとを愛し、地域に貢献する生徒を育てる。
- （５）生徒と向き合う時間につなぐ業務改善を推進する。

令和7年度 重点目標

- 「分かること」・「できること」を大切にする。（基礎的・基本的な学力の確実な定着）
- お互いを思いやることを大切にする。（共感的な人間関係づくり）

チームで信頼される学校づくり

作木の自然・文化・人

教育研究の推進

研究主題

思考力・判断力・表現力を高める指導の在り方
～対話によって学びを深める授業づくりを通して～

【健やかな体の育成】

- 基本的な生活習慣の確立
- 基礎体力の向上
- 食育の充実
- 安全教育の推進
- 防災教育の充実

【確かな学力の育成】

- 対話によって学びを深める授業づくりの推進
- ICTの効果的活用
- 自律的な学習習慣の確立
- 個に応じた指導の充実
- 各種検定、コンクールの奨励

【豊かな心の育成】

- ４つの視点に基づく生徒指導の推進、教育相談の充実
- キャリア教育の推進・充実
- 道徳教育の推進・充実
- 作木ふるさと学習の充実
- 主体的な生徒会活動の推進

＜育成したい資質・能力＞

- 知識・技能
- 思考力・判断力・表現力
- 学びに向かう力
- 自己理解

【信頼される学校】

- 小中一貫教育の更なる充実・発展
- コミュニティ・スクールの推進（学校、家庭、地域との協働）
- 計画的・積極的な情報発信
- 風通しの良い職場環境づくり
- 働き方改革の推進